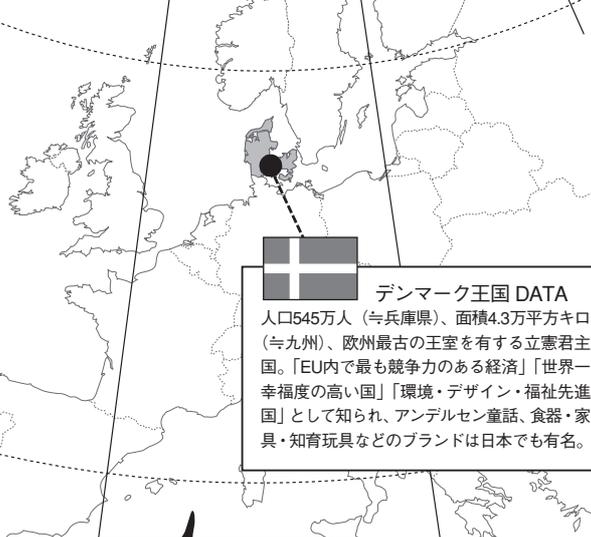




コペンハーゲン通信 6



デンマーク王国 DATA
 人口545万人（≒兵庫県）、面積4.3万平方キロ（≒九州）、欧州最古の王室を有する立憲君主国。「EU内で最も競争力のある経済」「世界一幸福度の高い国」「環境・デザイン・福祉先進国」として知られ、アンデルセン童話、食器・家具・知育玩具などのブランドは日本でも有名。

当会事務局職員が、昨年1月より在デンマーク日本大使館に外向しています。「EUの中で最も競争力のある経済」（世界経済フォーラム）との評価を受けるデンマークからの現地報告を不定期にお届けします。



メディコンバレー

齋藤 弘憲

在デンマーク日本大使館一等書記官
(経済同友会事務局より外向中)



◆2人目の“大使”が着任？

「まもなく日本から2人目の“大使”が着任します」これは最近、岡田駐デンマーク大使が公の場の挨拶でよく使うフレーズです。昨年、デンマークは対中外交強化に向け、在中国大使館のナンバー2に大使経験者を任命し、「2人大使制」と注目されたこともあり、これを聞いて言葉どおりに受け取った人がいたかもしれません。

実は、この“大使”というのは、関西広域バイオメディカル・クラスター構想を推進する神戸市の先端医療振興財団が、デンマークのメディコンバレーの「連携大使交換プログラム」に基づいて派遣し、駐在される方のことなのです。

◆バイオ産業クラスター「メディコンバレー」

「メディコンバレー (Medicon Valley)」とは、デンマークのコペンハーゲンとスウェーデン南部のスコネ地方にまたがるバイオ産業クラスターであり、ライフサイエンス分野の「シリコンバレー」を目指して名付けられたものです。

2000年に開通した全長約16kmのオスレン橋によって国境を挟んで結ばれた両地域には、糖尿病治療のインシュリンで圧倒的な世界シェアを誇るノボノ



道路・鉄道共用橋が両地域をつなぐ。(Photo: Jørgen Schytte)

ルディスク社（デンマーク）をはじめ、570以上のバイオ・製薬・医療機器関連企業、12の大学、32の大病院が集積し、インキュベーションのためのインフラも整い、研究開発型ベンチャー企業が次々

と孵化しています。今日では英仏と並び、欧州を代表するバイオ産業クラスターとの評価を得るまでになりました。

メディコンバレーのクラスター形成は、日本のように官主導ではなく、あくまで会員企業・機関の会費や寄付金を主体に民間主導で行われているところに大きな特徴があります。事務局は少人数ですが精力的で、非常勤で副会長を務める企業経営者も「趣味でのめり込んでしまっているよ」と楽しそうに話していました。

◆産業クラスターの世界的連携拠点を目指す

あるベンチャー経営者にこの地域の魅力を尋ねたところ、①臨床試験が容易である、②個人の遺伝子情報が匿名で組織的にデータベース化されており、研究



ライフサイエンス部門で約4万人が働く。

に利用できる、③「メディコンバレー」というブランドが確立し資金を集めやすい、④何と云っても「幸福度の高い国」であり各国から研究者が集まる、という回答でした。

冒頭の「連携大使交換プログラム」は、メディコンバレーのさらなる進化に向けた新機軸であり、日欧米加中韓印の各国のバイオ産業クラスターとの間で“大使”となる研究者を相互派遣することで、クラスター間の国際連携において中核的機能を果たそうという意欲的な試みです。神戸からの“大使”は、各国に先駆けた第1号として本年3月に着任される予定です。